

4年間の活動報告

ごあいさつ

皆様には日頃から格別のご厚情を賜り心から御礼申し上げます。
さて本年は平成時代最後の年となり、5月には新しい御代を迎えます。私は平成15年「市政改革に挑む36才」を旗印に初めて神戸市会議員選挙に挑戦し、以来4期16年間に亘り「市政改革」を進める為に全力で活動をして参りました。

昨年神戸市において「職員組合のヤミ専従」が問題化し、長きにわたって市行政と職員組合との不適切な関係（市が進めようとする政策、また人事までもが、職員組合の影響下に左右されていた実態）が明らかになりました。私はこの関係こそが「改革の本丸」と考えており、今市議会において、自由民主党神戸市会議員団の仲間と共に、行政と職員組合の不適切な関係を終わらせるべくチェックオフ条例の改正を進めております。私は平成時代の内に、久元市長とともに市役所の構造改革を進め、市長、職員、議会が健全な緊張感ある関係を構築し、「神戸の未来創造」に向け一丸となって前進させる環境整備をしなければならぬと考えております。

この事を「市政健全化」の絶好の機会と捉え、市会副議長としての経験を活かし残された任期を全力で「市政改革」に取り組む所存です。

本年4月には市議としての評価を受けます。この4年間の主な活動実績をご報告致しますので、ご一読くださいますようお願い申し上げます。

第110代神戸市会副議長
神戸市会議員

神戸市会議員

ぼう

やすなが

坊 やすなが プロフィール【略歴】

昭和42年北区八多町生まれ 八多保育園卒 園後地元幼、小、中、県立神戸北高校を卒業

平成元年	佛光大学文学部卒業
同年	衆議院議員 砂田重民 秘書
平成11年	自民党兵庫県連 青年部長
平成12年	衆議院議員 公設第一秘書
平成15年	神戸市会議員に初当選（現4期） 市会常任委員長、特別委員長等を経て 自由民主党神戸市会議員団 幹事長
平成24年	神戸市監査委員 議選委員
平成25年	自民党政令指定都市青年議員連盟 会長 市会運営委員会 委員長
平成27年	神戸市会 副議長
平成28年	観光交流都市推進神戸市会議員連盟 会長 自民党神戸市支部連合会 選挙対策委員長 他
現在	

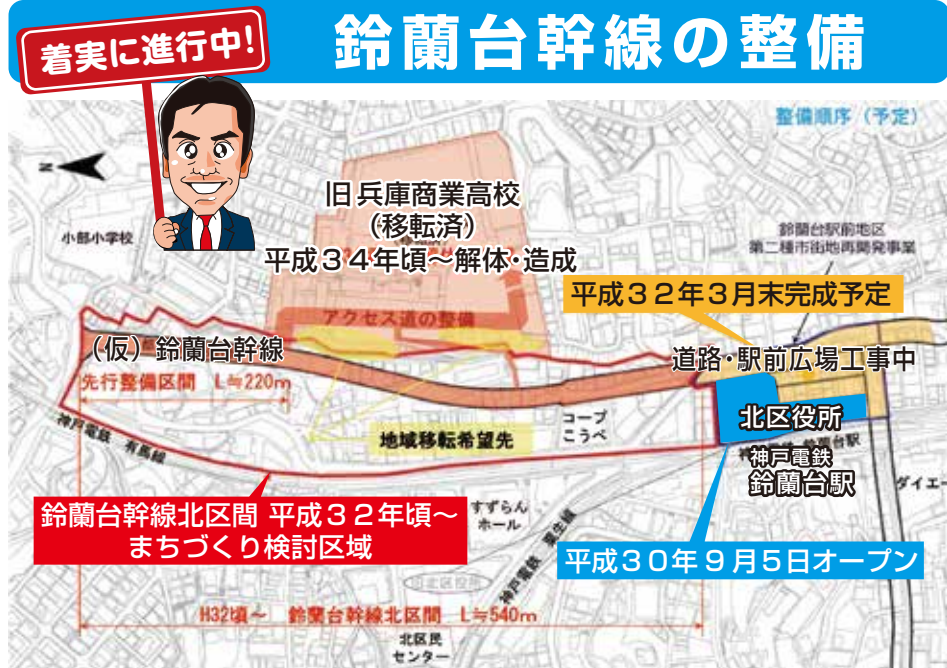
やすなが
坊 恭寿

新北区役所 供用開始と今後



平成30年9月25日
新北区役所 供用開始

平成32年3月末 完成予定
駅前交通広場・幹線道路



現在、鈴蘭台駅前へアクセスする鈴蘭台幹線の整備が進んでいます。旧兵庫商業高校跡地は、鈴蘭台幹線の整備に伴う移転希望先利用や、市場性を把握する調査を実施し、地域ニーズも踏まえた学校跡地の有効活用が検討されております。

西鈴蘭台駅・北鈴蘭台駅前 再開発へ！



西鈴蘭台駅前再整備検討へ

北鈴蘭台駅前再開発事業
平成33年8月完成予定

神戸市全体では約4000人、北区では、約2000人の人口が減少しています。人口流出を抑制し、移住・定住を促進するためには、建築物の高さ制限や容積率の緩和等を図りながら、駅前にマンション等の住宅や公共施設、商業施設等の機能を集め、シニア世代には利便性が良い駅周辺へ、そして若者・子育て世代には、ニュータウンなどの空いた住宅を最先端の技術やサービスを取り入れ住みたいと思える住環境に整えるなど、年齢構成のバランスのとれた街をつくっていくことが重要であると提案し、政策が進んでいます。

北鈴蘭台駅 桜の宮住宅再整備

オールタウンからバリアフリー・ニュータウンへ！



北神急行線と市営地下鉄の一体的運行の検討により運賃低減へ

北神急行線は、人口減少社会・高齢社会を迎える状況の中、このインフラを安定的に運行し、利用者利便性の向上を図ることが、北区・北神地域の更なる魅力向上に繋がるものであるとの認識のもと、地下鉄西神・山手線と一体的に運行することを提案。

現在久元市長の英断によって北神急行の運賃(三宮駅～谷上駅間で540円)の引き下げのために、市と阪急電鉄が協議を進めております。



北区からの鉄道路線の運賃低減に向けて

北区においては、神戸電鉄を利用して三宮以東に行く場合には、神戸高速線や阪急神戸線を同一企業グループが運行しているにも関わらず、路線ごとに初乗り運賃が発生して高額な運賃となっています。

運賃低減に向け引き続き、頑張っております。

例： 神戸電鉄 鈴蘭台駅——湊川駅——新開地駅——	高速神戸線 湊川駅——新開地駅——	阪急神戸本線 神戸三宮駅——王子公園
(大人) 350円	+ 150円 +	150円=合計 650円
乗継=初乗り運賃		乗継=初乗り運賃

北神区役所 全国初1区に複数区役所へ

初当選以来、北神出張所の機能充実を要望し続け副議長就任後（H28）池田りんたろう議長と共に久元市長に対し強く要請を行い、市長の英断により「北神支所」へ、そして平成31年4月より全国初の一つの区に複数の区役所、「北神区役所」が誕生します。他の区役所と同様のサービスが受けられるようになりました。

北区の各機関の位置関係図

北区の面積は
神戸市の約43%
を占めます。



北区役所と北神支所は電車で約30分かかるほど離れており、北神地域の住民が日常的に北区役所を利用することは難しい状況にあることから「北神区役所」として設置することになりました。

	現在	H31年4月～
北神中央ビル	5階 北図書館 4階 北神支所 2階	北神区役所
エコーン・リラ	南館 商業施設 4階	北神図書館

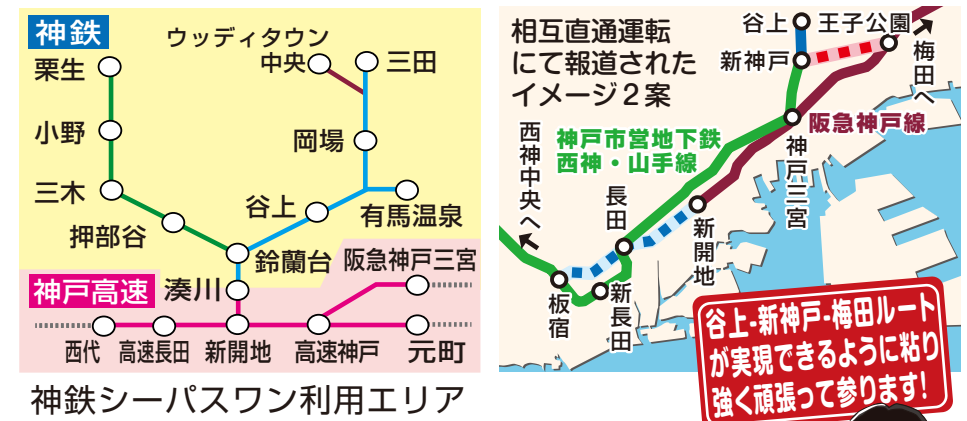
お問い合わせ・あらゆるご相談は
神戸市会議員

坊 やすなが まで

神戸市シニア利用促進パス「神鉄シーパスワン」を拡充

敬老バスや福祉バスは、市内を走る市バス・民営バス、市営地下鉄、新交通で利用できるものの、神戸電鉄、高速神戸線、私鉄では、多額の設備費が掛かるため利用できませんでした。

久元市長へ強い要望を行い、市長の英断により平成27年度から「神鉄シーパスワン」の試験的に導入出来ました。利用促進や高齢者の外出増加による地域活性化などへの効果を検証することになり、平成27年度「神鉄シーパスワン」社会実験開始、その後平成28年度「神鉄シーパスワン Plus」神戸高速鉄道も利用可能になり、平成30年度は「月販売枚数4枚限りを5枚へ拡充」と充実させることが出来ました。



地下鉄西神・山手線と阪急神戸線との相互直通運転の調査・検討へ

全国初、民設民営の道の駅 誕生！

平成29年3月に道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢（おおそう）がオープン致しました。「道の駅」については、9年越しの要望で実現致しました。この道の駅は、日本で初めて地域の商店や企業が出資し、まちづくり会社をつくり その会社が、今回「国土交通省による“重点道の駅”」競争の中で選ばれ、地域の方が地域の財産として運営していく道の駅となり、当初から考えてきた全国初となる「民設民営 道の駅」を実現することができました。地域力の強化こそが神戸の未来を創ります。



平成31年5月に北神図書館オープン



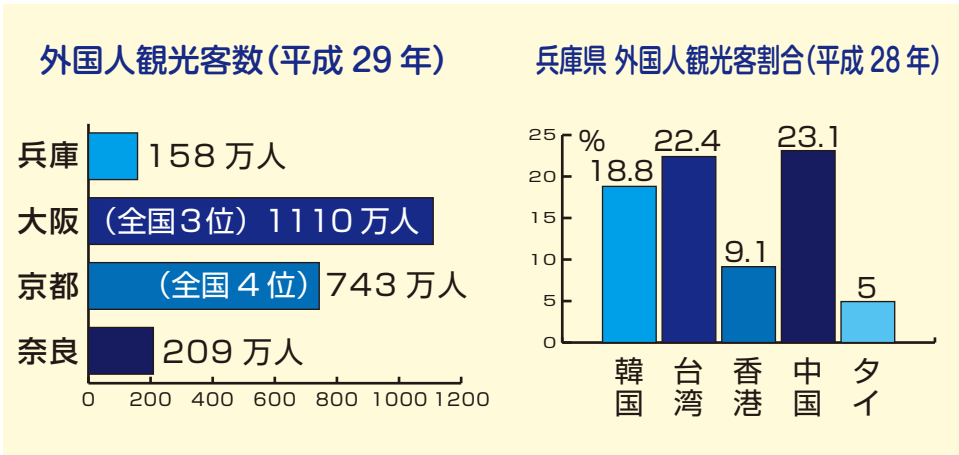
北神図書館は、子育て世代をはじめ誰もが集うゆとりある落ち着いた空間（1320平米）と、約12万冊蔵書数の大規模な図書館にリニューアルされ、気軽に本と触れ合える「ブックラウンジ」やWi-Fiが使えるコーナー、セミナー室など新しい機能も取り入れます。

〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-11-6
TEL 078-983-1711 FAX 078-983-1719
E-mail yasunaga.bo@gmail.com

観光議連会長として台湾において観光プロモーションを提案、開催が実現！



久元市長が、市の魅力を発信してもらおうと台湾の著名ブロガーらを対象にした観光プロモーションを台北市内のレストランで開催。久元市長は「神戸ビーフは有名だが、おいしいシーフードもたくさんある」とあいさつ。観光名所や食材、日本酒を紹介した後、参加した約40人に実際に神戸牛や野菜、スイーツなどを食べてもらい、市長自ら特産品を売り込みました。



日本のシリコンバレーを北区に「谷上プロジェクト」誘致・始動



神戸市では、ITを活用した成長型起業家(スタートアップ)の支援を行っています。スタートアップ支援「谷上プロジェクト」平成30年5月から神戸電鉄・北神急行電鉄の谷上駅構内にオープン。ベンチャー企業9社が本店登記。500円のコーヒーで2時間ワーキングスペース使用可能。学生も利用可能。

米国シリコンバレーに拠点を開設!! 米国IT/スタートアップ神戸への企業誘致

今後の神戸経済の持続的な成長を目指していくためには成長型起業家を集積し、都市を成長させていくとともに既存産業との融合を図っていくことが重要であると考えます。

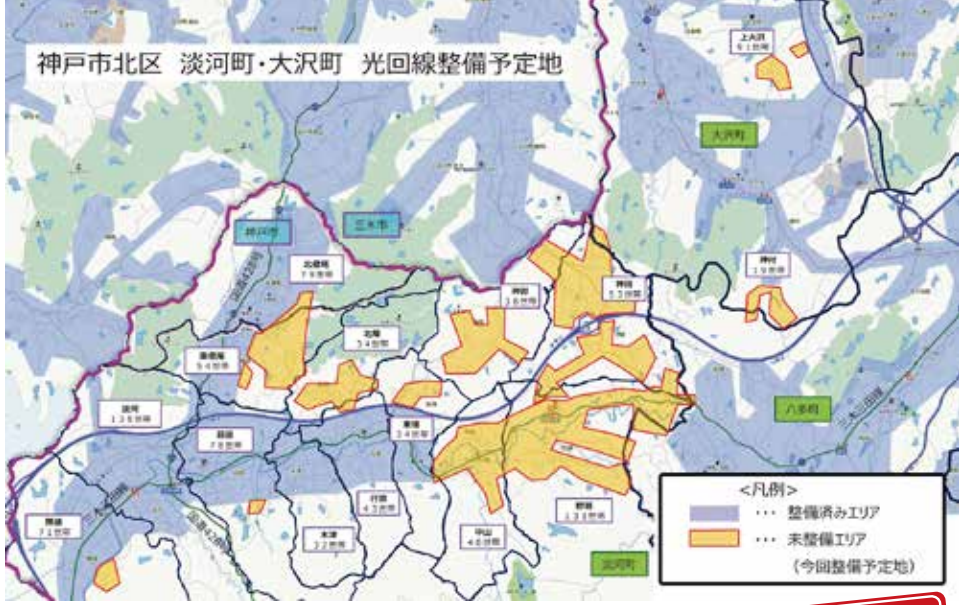
神戸市ではこれまで、シリコンバレーを拠点に世界50カ国1500社以上を支援するシード投資ファンド「500 Startups」をはじめ様々な起業家育成支援事業を講じていますが、全国の自治体で起業家支援が行われるなかで、神戸市が更に存在感を増すためには、効果的な施策を、スピード感を持って更に積極的に展開していく必要があります。



米国視察にて サンフランシスコ市役所

光回線整備が実現へ!!

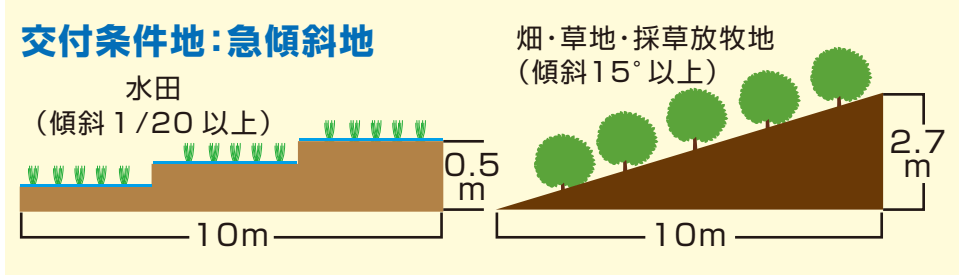
初当選時より光回線未整備地区の皆様から強い要望があり、まず2年前倒しをしてLTE回線を整備することができました。そして、この度地域の皆様からの切実な要請を受け、当局との議論の結果、久元市長の英断で光回線の整備(市負担)が完了し平成31年度からサービスが開始されます。



中山間地域等直接支払制度の適用が実現

これまで大都市では適用されないという説明を受けておりましたが、中山間地域を抱える静岡市での調査視察によって適用除外ではない事が発覚し当局に調査させた結果、中山間地域等直接支払い制度が神戸市でも適用実現します。平成31年度は対象地域調査と地元意向調査を行い、平成32年度から対象地域での支払いを見込んでいます。

対象地域 淡河町、八多町、大沢町、道場町
対象地域では概ね多面的機能支払交付金と同程度の支払いが予想されます。



長尾小学校区から大沢小・中学校への通学が可能へ！

北神地域の中でも、大沢町では人口の減少が進み、小中学校の児童生徒が少なくなっています。一方、長尾小学校では児童数は今後も増えていく見込みで、大沢町・上津台の両地域から要望あり、長尾小学校区(赤松台、上津台、長尾町)在住の児童生徒については、希望に応じて平成29年度より大沢小学校・大沢中学校へ就学できるようになり、大沢児童館では「放課後児童クラブ」(学童保育)が開設され、延長利用希望を出せば、午後7時まで利用可能になりました。

また、遠距離通学となる児童生徒の安全安心な通学手段のために、平成30年4月から神姫バス(13系統)のダイヤが改正され、行き帰りの時間帯に児童生徒がバスを利用できるようになりました。

小・中学校の遠距離通学者助成の全額補助へ 実現！

長年取り組んで参りました市立小・中学校の遠距離通学者への通学費助成が全額補助へととなりました。

(平成27年度)1/2補助 → (平成30年度)全額補助に拡充



八多町コミュニティバス(はたっこバス)の本格運行 公共交通機関を利用した通学の様子

地域コミュニティバス・タクシー支援事業

- 八多町コミュニティバスの本格運行を支援
- コミュニティバスの試験運行など、地域の主体的な取り組みを支援

高校生通学費助成実現へ

北神急行・通学定期券購入費の一部を助成

長尾学童保育コーナーを菅生公園へ移転(使用時間外は公民館的な機能も)

長尾小学校の児童数の増加に伴い、小学校内での学童保育コーナーを高学年を含む学童保育を希望する全ての児童に対応できるよう、平成30年から長尾小学校に隣接している菅生公園内に学童保育施設を整備し移動しました。今後まちづくりの視点から、自治会館としての機能も要望し実現しました。



消防団条例一部を改正

緊急対応団員制度を導入し、平日昼間に災害出動できる団員を入団させ災害対応力を向上させる。長期出張や病気、育児等のため、一定期間に限り活動を休止させる(休職・休業)制度を創設する。市長の決断により団員の年報酬が、大幅に上乗せされ支給されるようになりました。

平成31年度から淡河連絡所に係長配置実現！

地域の中心である連絡所の活性化とまちづくり政策を積極的に進めていく「まちづくりの専門職」が必要だと提案して参りました。この度、淡河連絡所に係長級職員を配置することが実現します。

北農業振興センター拡充新設！

北農業振興センターで強化する主な業務

- 生産振興・FFP実証事業を生産者へ導入、道の駅直売所に伴う拡大
- 有害鳥獣対策の強化: 猟友会神戸北支部及び有馬支部との連携強化
- 里づくり・里山暮らしの取組強化
- 就農・営農相談窓口の実施
- 農委の諸証明・届出の受付交付
- 土地・建物利用の推進の観点から、農村地域を含めた市街化調整区域の開発許可等事務の一部を建設局防災部宅地開発指導課から移管

現在 取り組んでおります！

神戸ビーフ館を六甲山牧場に誘致し 知名度、集客能力のある「道の駅」整備を

ビザの緩和によって一気にインバウンド(訪日外国人旅行)客が増えた。世界的コンテンツである神戸ビーフを前面に出していくことが、神戸にとって非常に重要だと考え、兵庫県がオープンを予定している神戸ビーフ館を六甲山牧場に誘致し、さらに国内知名度、集客能力のある「道の駅」を組み合わせ整備して頂きたいと思っています。また、六甲山牧場を有効活用し、観光客が牛自体を見れる場所づくりや、但馬牛の供給を増やすために繁殖等を神戸市がやっていく事が重要だとの思いで、実現を目指しております。

コスト高のプラスチックの収集をやめて、ごみ発電の燃料として使用すれば、逆に収入が増えるのでは

容器包装プラスチックは市民が分別し、それを環境局が取りに行き、3箇所の中継地に委託民間業者が取りに来て、リサイクルを行っている。しかし、このプラスチックの約2割はリサイクルされているが、あとはアンモニアとなったり、燃料として燃やされている。

この政策コストには、結局10億円ぐらいは掛かって、最終的には燃やしてしまうと考えると効率的な政策ではありません。

神戸市のごみ処理場は、ごみ発電機能が備わっているため、容器包装プラスチックの分別をやめて、一般ごみとプラスチックを燃料として燃やして発電し売電すれば、逆に収入が増えるのではないかと考えます。



現在のプラスチックリサイクル率23%だと、効率的ではない。



容器梱包プラスチックを分別せずに、燃えるゴミとして熱・エネルギー回収→発電→売電した方が効率的では！